

2020年 2月 16日

主 日 礼 拝

		①8時半	②10時半	③19時
司 会		①石井師	②石井 秀人兄	③石井師
奏 楽				
祈 禱		①石井師	②白川 達男兄	③石井師
賛 美		聖歌498番 & ～注がれた愛～		
ヤベツの祈り				
聖 書		①マタイによる福音書4章1～11節 ②テモテへの第一の手紙4章11～16節		
特別賛美		手話讃美		
メッセージ		①「イエス様もサタンの試みられた」大川従道牧師 ②「恵みの賜物を大胆に使いましょう！」石井 潤牧師		
献 金		聖歌591番 ～主にハレルヤ～		
祝 禱		〔献金当番：青木姉・和田姉〕		
お知らせ		【司会者】		
賛 美		～あなたはわが力～		

礼拝にお越しくださった皆様の心よりご歓迎いたします！
《今週のお知らせ》

1. 本日は「ファミリーの日」ため、午後の予定、礼拝後の昼食はありません。
2. 今週の祈禱会は、☆早天祈禱会:明朝6時。☆木曜祈禱会:10時半・19時半、メッセージは丸藤剛之師(大和祈禱会映像)。☆準備祈禱会:土曜夜8時。
3. 明日午前11時半～、長野市の寺澤千鶴子姉宅にて家庭集会が行われます。
4. 来週日曜午後は、聖歌隊の練習があります。特別賛美者は10時集合です。

2/24(月):バイブルスタディ千曲 27(木):WOGA集会

《予告》 3/15(日):「信徒懇談会」

一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [2/16-23]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	レビ記 13-14章	15- 17章	18- 20章	21- 23章	24- 25章	26- 27章	民数記 1-3章	4- 6章
チェック	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「恵みの賜物を大胆に使いましょう！」

～霊的な訓練はとても大切～

「^{おろ}愚かな^{りろん}理論^{つく}や^{ばなし}作り^{ぎろん}話^{じかん}の^{つひ}議論^{じかん}で、^{むだ}むだ^な時間^を費^ややしてはなりません。むしろ、^{じかん}時間^とと^{ろうりよく}労力^とを有効^{ゆうこう}に^{つか}使って、いつも^{れいてき}霊^{たか}的に^{じぶん}高め^{くんれん}られるように^{からだ}自分^{くんれん}を^お訓練^おしなさい。体^{からだ}の^{くんれん}訓練^おも^{たい}大^いいに^{けっこう}けっこう
ですが、^{れい}霊^{くんれん}の^{はげ}訓練^{めざ}はさらに^{たいせつ}大切^{こうどう}であり、あらゆる^{げんどうりよく}行動^のの^{げんどうりよく}原動力^のになるのです。ですから、あなた
は^{れい}霊^{くんれん}の^{はげ}訓練^{めざ}に^{むづか}励^めみ、もっとすぐれた^{めざ}クリスチャン^をを目指^{しなさい}しなさい。そうすることは、^{いま}今^{ちじょう}の^{せいかつ}地上^のの^{せいかつ}生活^{のため}のため^{だけ}だけでなく、^{みらい}未来^のの^{せいかつ}生活^{にも}にも^{やくだ}役立^{ばんにん}つから^{きょうつう}ずです。これは、^{ばんにん}万人^にに^{きょうつう}共^{しんり}通^のの^{しんり}真理^{です}です。」

テモテへの第一の手紙4章8～9節〔リビングバイブル〕

本日の聖書箇所では、愛弟子のテモテに対するパウロの言葉の中で、直接テモテに伝えたい内容が書かれています。その中身は、「信心の訓練をしなさい！」ということです。

現代は健康ブームであると思います。健康に良いことなら、何でも実践したいと思ってしまふ毎日です。しかし、そう中々良いことだとわかっていてもできないのが私たちの弱さでもあります。しかし、ここでパウロがいたかったことは、もちろん健康に良いことは素晴らしいことですし、必要な事ですが、「もっともっと大切なことがあります！」と断っておきながら彼が伝えたかったことは、「信心の訓練はもっともっと大切です！」という内容でした。

「信心」という言葉はあまり使われない言葉なので受け止めにくいのですが、他の日本語訳の聖書では「敬虔」と書かれています。英語の聖書では、「godliness」とか「godly life」「piety」と書かれています。このことばは「信仰(faith)」とは別のことばです。神の御心に従う生き方、考え方を持つというような意味でしょうか。とても考えさせられる言葉です。

芸能人が麻薬や覚せい剤使用によって逮捕される事件が続きます。また、私たちの周りには様々な依存症に悩む方々がおられること、また、自らもその闘いを経験された方々もおられるかもしれません。その原因はその人の心です。

旧約聖書の箴言には「油断することなく、あなたの心を守れ、命の泉は、これから流れ出るからである。(4:23)」と書かれています。人生の闘い、人類の闘いは人の心から生まれてくると聖書は語ります。イエス様も「すなわち内部から、人の心の中から、悪い思いが出て来る。不品行、盗み、殺人、姦淫、貪欲、邪悪、欺き、好色、妬み、誹り、高慢、愚痴。これらの悪はすべて内部から出てきて、人をけがすのである(マルコ7:21-23)。』とおっしゃいました。私たちの心をしっかりと守ることができるなら、その人は人生において成功すると言っても過言ではありません。主によって与えられた救いは完璧です。しかし、その救いがただ天国に行くためだけではなく、私たちが主と同じ姿になるべく、この地上においても励んでいくことはとても大切なことなのだと言葉から学びます。共に実践していきましょう！